

リ・スタート

校長 竹下 高代

長いと思っていた夏休みがあっという間に終わり、子供たちが元気に学校に戻ってきました。

今年の夏も、大変暑く、外での活動が制限されたり、体調管理が難しかったりして、保護者の皆様にとっては、大変なことが多かったのではないかと思います。そのような中ではありましたが、子供たちはたくさん遊んだり、ゆっくり過ごしたり、普段はできないことに挑戦したり、目標に向けて頑張ったりするなど、それぞれ楽しく充実した夏休みを過ごすことができたようです。ありがとうございました。

主役である子供たちがいない夏休みの学校は、大変さびしい場所でしたが、9月1日に笑顔で子供たちが戻ってきて、学校は活気を取り戻しています。

暑い中、夏休みが明けましたので、初日の集会は、今年度もリモート開催となりました。集会では、子供たちに3つの話をしました。

○健康の話

健康であればこそ楽しい学校生活が送れます。暑い日がしばらく続きますが、自分でも熱中症予防を心がけ、元気に学校生活を送りましょう。また、困ったことや悩みが生じたときには、一人で抱え込まず、周りの人に勇気をもって相談しましょう。

○学びの話

学校には成長できる場がたくさんあります。学習に、運動に精一杯取り組むことで、「できた！わかった！」を増やし、たくさん成長してください。そして、楽しいと思えるよう学校生活を送りましょう。

○友達の話

友達と一緒に時間が楽しければ、「学校は楽しい」と思える場になるのではないのでしょうか。友達に声を掛け、一緒に遊び、一緒に学びましょう。自分が楽しく感じることを大切にしてください。しかし、それと同じくらい友達が楽しいと感じられることも大切にしてください。クラスみんなで、みんなが楽しいと感じるクラスを作っていきましょう。

自分で時間をプロデュースし、楽しかったであろう夏休みの思い出を心のエネルギーに変えて、9月からは、健康に気を付けて日々の学校生活の中で、存分に友達と関わり、学び、それぞれが大きく成長していったほしいと願います。

学校生活がリ・スタートします。磯辺小学校が、子供たちにとって楽しく、成長できる場となるよう、職員一同力を合わせてまいります。保護者の皆様、毎日子供たちが元気に登校できますよう、今月もご協力をお願いいたします。

災害に備える

9月2日（火）実施の引き渡し訓練へのご協力、ありがとうございました。暑い中、ご来校いただいたことに感謝いたします。災害は、いつどこで起こるかわかりません。100年から150年を周期に繰り返し発生してきた南海トラフ地震については、前回の発生から約80年が経過し、備えの大切さが今、大きく取り上げられています。今年度中に引き渡しを行わなくてはならない状況が起こることも考えられます。その場合は、子供たちの安全を第一に考えて判断し、お知らせしていきます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。



※行事予定は変更することがあります。ご了承ください。

また、磯辺小の登校時間は から ですが、 から朝学習などの活動が始まります。遅くとも までは登校できるようにしてください。到着時刻から逆算して、ちょうどよい時刻に家を出られるようお子さんと確認をお願いいたします。